



平成 25 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ ル ガ レ ー ジ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 グ ル ー プ C E O 林 郁
(J A S D A Q ・ コ ー ド 4 8 1 9)
(U R L <http://www.garage.co.jp/>)
問 い 合 せ 先 取 締 役 コ ー ポ レ ー ト ス ト ラ テ ジ ー 本 部 管 掌
曾 田 誠
T E L 0 3 - 6 3 6 7 - 1 1 1 1

連結子会社による資本業務提携に関する基本合意書締結に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月 29 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である econtext Asia Limited (以下「econtext Asia」)と株式会社クレディセゾン(東証一部:8253、本店:東京都豊島区、代表取締役社長:林野宏、以下「クレディセゾン」)との間で資本業務提携(以下「本資本業務提携」)に関する基本合意書を締結し、当社が保有している econtext Asia 株式の一部をクレディセゾンに譲渡することを決議致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 資本業務提携の理由

当社は、インターネット時代の「コンテキストカンパニー」を企業理念に、マーケティングソリューションと E コマース決済ソリューションの提供をベースにして、投資を伴うビジネスインキュベーションを行い、数々の日本初となるインターネットビジネスを創造してまいりました。

当社グループは、当連結会計年度より「Lean Global」という企業コンセプトのもと、新中期3ヵ年計画をスタート致しました。E コマース決済ソリューションの提供を行うペイメント事業におきましては、国内最大規模となった当社グループの E コマース決済プラットフォームを、香港法人である econtext Asia を拠点に、成長著しいアジア地域へと展開していくことを事業戦略の核としており、その第一弾として、インドネシアにおいて、同国市場向けにローカライズした E コマース決済サービスの提供を既に開始しております。

econtext Asia はこのたび、こうした事業戦略を成功に導く戦略パートナーとして、グループ全体で 3,500 万人のカード会員を有する日本最大規模のクレジットカード会社であるクレディセゾンと本資本業務提携に関する基本合意書を締結することと致しました。クレディセゾンは、日本国内で 30 年間にわたりクレジットカードビジネスを展開し、百貨店・スーパー・専門店等の小売業を中心に有力企業とのサービス提携によりカード取扱高を拡大させる一方、近年ではオンラインショッピングモール「永久不滅.com(ドットコム)」の運営などネットビジネスの中核事業化を進めております。また、ベトナム・ハノイ市に現地駐在事務所を開設し、成長著しい東南アジア圏での事業に取り組んでおります。

クレディセゾンと当社グループは、これまでに、クレジットカード決済に関する業務における協業に留まらず、当社グループが提供する E コマース決済ソリューションにおいて、クレディセゾンが提供する「永久不滅ポイント決済」を決済手段として導入するなど、新サービスの開発も共同で進めてまいりました。本資本業務提携に関する基本合意を契機に、両社がクレジットカードビジネスや E コマースビジネスで培ってきたノウハウを活用して、経済成長が続くアジア地域での事業を共同で展開するとともに、決済ビジネスに限らない O2O(オーツーオー)ソリューションや広告ビジネス等の領域においてもシナジー創出を推進し、両社の企業価値の向上を図ってまいります。

当社グループは、日本国内の決済ビジネス全般に係るリーディングカンパニー各社との協業により、当社グループが国内市場において培ってきた世界トップレベルの決済テクノロジーと E コマースサービスのアジア展開を進め、成長を続けるアジア地域の経済発展に寄与してまいります。

2. 業務提携の内容

業務提携の具体的内容は次のとおりです。

- (1) アジア地域において、両社が持つビジネスおよび拠点、顧客、サービス等を活用した共同企画の策定と推進
- (2) 日本国内において、両社が展開する事業の拡大と加速を目的とする企画の策定と推進
- (3) 決済事業を中心とした、顧客・加盟店に新たな価値をもたらす新しいスキームの開発・策定と推進

3. 資本提携の内容

当社が保有している econtext Asia 株式の一部をクレディセゾンに譲渡致します。譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況は次のとおりです。

① 譲渡前の所有株式数	146,091,141 株 (所有割合：90.0%)
② 譲渡株式数	12,174,262 株 (所有割合：7.5%、譲渡価額の総額：1,649 百万円)
③ 譲渡後の所有株式数	133,916,879 株 (所有割合：82.5%)

※譲渡価額につきましては、econtext Asia の事業計画、収益力等を総合的に勘案し、当事者間での協議により決定致しました。

4. 当該連結子会社の概要

① 名称	econtext Asia Limited
② 所在地	香港
③ 代表者の役職・氏名	Chairman 林 郁 CEO 沖田 貴史
④ 事業内容	アジア地域における決済サービス及び E コマース関連事業
⑤ 資本金の額	1,623 百万香港ドル (平成 24 年 12 月 31 日現在)
⑥ 設立年月日	平成 24 年 9 月 29 日
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社デジタルガレージ 90.0% 三井住友カード株式会社 10.0%

5. 資本業務提携先の概要

① 名称	株式会社クレディセゾン
② 所在地	東京都豊島区東池袋三丁目 1 番 1 号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 林野 宏
④ 事業内容	クレジットサービス、リース、ファイナンス、不動産関連ほか
⑤ 資本金の額	759 億 29 百万円 (平成 24 年 12 月 31 日現在)
⑥ 設立年月日	昭和 26 年 5 月 1 日
⑦ 大株主及び持株比率	(株)みずほ銀行 10.84% 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 8.73% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 5.95% (平成 24 年 9 月 30 日現在)

⑧ 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社の連結子会社との間で、クレジットカード決済に関する業務及び広告掲載等における取引があります。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
⑨ 最近3年間の財政状態及び経営成績			(単位：百万円)
	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
連結純資産	341,405	347,915	355,727
連結総資産	2,374,129	2,231,246	2,155,906
1株当たり連結純資産	1,845円82銭	1,879円98銭	1,920円65銭
連結営業収益	306,855	285,712	244,009
連結営業利益	36,173	27,377	31,865
連結経常利益	39,106	33,762	38,590
連結当期純利益	18,680	12,829	9,453
1株当たり連結当期純利益	102円48銭	69円86銭	51円48銭
1株当たり配当金	30円00銭	30円00銭	30円00銭

6. 日程

- | | |
|-------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成25年3月29日 |
| (2) 契約締結日 | 平成25年3月29日 |
| (3) 株式譲渡日 | 平成25年4月17日(予定) |

7. 今後の見通し

econtext Asia株式の譲渡に伴い、平成25年6月期第3四半期連結会計期間において、特別利益として関係会社株式売却益が発生する見込みです。詳細につきましては、本日付で公表いたしました「特別利益の発生に関するお知らせ」をご確認ください。

以上